

「小さな体験、変化をことばにしよう～関西セミナリオにて」

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人「多言語広場 CELULS のメルマガ」第 48 号—

今セルラスで着目しているのは「見つける力」です。母語も、赤ちゃんは最初、人の中で、ことばを見つけていくところから始まりました。

多言語活動の中で育つ、教えられるのではない、「見つける力」。それを少しずつ確かなものにしていきたいです。

我が家は、GW に潮干狩りに出かけました。匂を感じる体験は大切にしたいと思っています。

メルマガでも、新しい発見をし、変化していくセルラスの匂を、少しでも皆様にお届けしたいと思っています。

【目次】

≪1≫「小さな体験、変化をことばにしよう ～関西セミナリオ編～」

★人と一緒にやることで崩せたロシア語の壁 林さん(二児の母)

★動作につられて言葉が出てくる! 豊島さん(二児の母)

★消しゴムの人形と、ロールプレイで遊ぶ♪ 森本さん(小3)

≪2≫セルラス インフォメーション

≪1≫「小さな体験、変化をことばにしよう ～関西セミナリオ編～」

関西セミナリオでは、リーダーズトレーニングキャンプの報告の他に、スーパーピアザで4ヶ月間ロシア語に取り組んだ大人たちが、体験から見つけたことを報告する場もありました。また、グループタイムでは、自分の中に起きている体験や気づきを出し合いました。

理事長のお話の中にあつた、セルラスの多言語活動を通して育てたい力の一つである「見つける力」を、今回のセミナリオでは、みんなが出し合える場になったと思います。

それでは、みなさんの多言語活動で見つけた体験や変化をいくつかご紹介します。

◆「人と一緒にやることで崩せたロシア語の壁」

兵庫県芦屋市在住 林さん(二児の母)

今回のスーパーピアザでは、4ヶ月間でロシア語4場面に取り組みました。開始当初、私にとってすごく存在の遠いロシア語が、どうなっていくか想像もつきませんでした。

そして、今回はロシア語のワンマンロールプレイ(以下 ORP)にも取り組むようになりました。

ORP は自分の持っている場面の情景をはっきりと描かせるために、すごく大事だと以前から感じていましたし、ロシア語以外でも取り組んでいました。でも、多言語をはっきり言うことにこだわるのではないということも頭では分かっていましたが、ロシア語となると、なぜか音に集中してしまい、なかなか難しく、どうすればいいのかははっきりと自分で掴めないまま時間が過ぎていきました。

そんな時にスーパーピアザで ORP をした際、中心になって動くのは私ですが、皆さんが風景(登場人物や動物)になってくれて、すごくしやすくなりました。そしてもっと CD を聴きたくなり、帰って聴くと今まで自分が持っていたイメージに皆さんのイメージが重なり、より深く描けるようになりました。

そこには音にこだわる自分はいなくなっていました。
シャドウイングしている時も、音ではなく頭の中で映像が思い浮かぶようになりました。
何より、ロシア語を聞く重苦しさがなくなりました。
そして、もっと違う場面もしたらもっと楽しくなるんだろうとも思えるようになりました。

ひとりでは、ロシア語の壁を崩すことはできなかったと思います。やっぱり ORP も人と一緒だと楽しいんだなって思いました。

相手がいてこそ、ことばが生きてくるのだと改めて感じました。

スーパーピアザに参加し、ORP の新しい一面を発見でき、楽しく取り組めるようになったのは大きな収穫でした。

◆「動作につられて言葉が出てくる！」

大阪府大阪市在住 豊島さん(二児の母)

初めてのロシア語をスーパーピアザで 4 ヶ月間、とにかく頑張りました。

始めの方はいろんな方法を考えて、どうしたら早くロシア語が聞き取れて、覚えて話せるか、ばかり考えて試行錯誤してました。

キリル文字の読み方を勉強してみたりなどもしました。

散々悪あがきした後にようやく、シャドウイングをしワンマンロールプレイ(以下 ORP)をなるべくたくさんやるというのが、一番の近道だということを渋々受け入れて、家でやり続けていたら、ロシア語はなかなか出てこなかったけど、体が勝手に次の場面の動作に入ったりして、その動作につられて言葉が出てくるという不思議な体験をしました。

スーパーピアザに参加して、いろんな人たちの ORP やロールプレイを見たりやったりして、情景にどんどん色がつく感じで楽しかったし、あの景色は一生懸命家で白黒の場面をやってきたからこそ見えてくるものなのかとも思いました。

◆「消しゴムの人形と、ロールプレイで遊ぶ♪」

兵庫県芦屋市在住 森本さん(小3)

中国語の場面をやっている時に、家で CD をかけながら、消しゴムの人形を並べて、役を決めてしゃべらせて遊んでいるうちに、

どんどん楽しくなって、いつの間にか中国語が覚えられました。ピアザでは、その場面の空港のアナウンスが、みんなと一緒に言うのが楽しくて、すぐに言えるようになりました。

最近、ワンマンロールプレイも、みんながやっているのが楽しそうで、自分も楽しくできるようになってきました。

◆ 多言語教育講演会のお知らせ ◆

セルラスのこと、多言語教育活動のこと、もっと詳しく知りたい方はぜひ足をお運びください。
お友達やお知り合いにもぜひお知らせください。お申込みお待ちしております。

◎関東

○東京／世田谷

【下北沢】5/22(月)午前

【経堂】5/25(木)午前

【千歳烏山】6/2(金)午前

○東京／杉並

【東高円寺】5/30(火)午前

【永福町】6/1(木)午前

【荻窪】6/5(月)午前

○神奈川

【藤沢】6/16(金)午前

【海老名】6/30(金)午前

7/1(土)午後

◎関西

○大阪／大阪市

【西九条】6/8(木)午前

【四天王寺前夕陽が丘】6/9(金)午前

【天満橋】6/22(木)午前

【弁天町】6/24(土)午後

○兵庫

【西宮市】6/21(水)午前

6/27(火)午前

【芦屋市】6/23(金)午前

6/26(月)午前

詳しくは本部事務局まで⇒ 03-5333-8202 [E-mail:info@celulas.or.jp](mailto:info@celulas.or.jp)

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

第6号が最新号です! 中高生の成長に焦点を当てた内容になっています。ぜひご一読ください。

⇒ <http://www.celulas.or.jp/kikannshi.html>

このメールマガジンは、これまでセルラスが開催した『多言語教育講演会・セミナー』に参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。

日頃の私たちの活動やご家族で参加いただけるイベントや講演会などのお知らせを、月2回の予定でお届けします。